

新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策

2020年3月25日 株式会社サンシステム

1. 対応方針

- ・政府や厚生労働省等、公の機関が発信する指針（ガイドライン）に従い、研修を実施いたします。

（参考）厚生労働省 新型コロナウイルス感染症について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

2. 検温の徹底

- ・研修実施日に、熱が出ていないか、ご自身で確認いただきます。研修が始まる前までに、体温を検査していただき、出席簿に記入していただきます。
- ・受講者が研修会場にお越しになる前に体調不良または37.5度以上の熱がある場合は、研修受講をお控えいただきます。
- ・37.5度以上の熱が2日間続く場合は、休むとともに通院をお願いいたします。
- ・研修会場内で、受講者が体調不良を感じるケースが発生した場合は、講師の判断により研修受講をその時点で取りやめていただき、ご帰宅いただくお願いをさせていただきます。

3. マスクの着用

- ・受講者様には、マスクの着用をお願いいたします。
- ・御社のご担当者様が研修会場にご来場された際も同様にマスクを着用のうえ、ご来場いただきますようお願い致します。
- ・マスクが入手困難なことが予想されます。その場合はハンカチやタオルを持参のうえ、咳やくしゃみをする際にはふさぐ等、咳エチケットの徹底をお願いします。
- ・講師もマスクを着用しながら講義を進めさせていただくことがございます。あらかじめ、ご了承ください。

4. 研修会場内換気の実施

- ・研修会場では、出来る限り換気するように窓を開けます。
- ・研修期間中は外気温の上下が大きいため、受講者様には温度調節が効く服装で研修会場に会場いただくようお願い致します。

5. 衛生管理（研修会場内）

- ・研修会場に、アルコール消毒液と除菌シートを用意いたします。

- ・手指アルコール消毒液を一つの机に一つ置きます。こまめに、ご使用ください。
- ・研修会場への入退室時（朝、昼、休憩時 等）、手洗い・うがい・アルコール消毒実施の徹底をお願いします。
- ・会場内のドアノブ、照明スイッチ、ゴミ箱の取手等を消毒用アルコールでこまめに消毒します。
- ・一日の研修終了後、教室の机、キーボードを消毒用アルコールで消毒してください。
- ・会場内では、加湿機能付き空気清浄機を使用します。

6. 受講者の日々の体調管理

- ・各自での日々の体調管理をお願いいたします。
- ・うがい、手洗いなど、受講者ご自身での感染予防にも努めていただくようお願いいたします。



感染症対策へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗いします。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう



何もせずに咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを手でおさえる



マスクを着用する(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う



2 ゴムひもを耳にかける



3 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省

検索

